

耐震設計事業計画書

株式会社○○構造設計事務所

代表取締役 耐震 二郎

一級 北海道知事登録(石)第000号

1. 一般事項

- (1) この事業計画書は○○ビル耐震設計に適用する。
- (2) 本事業の実施に当たってはこの事業計画書に従う。

2. 建築物概要

(1)	建築物名称	○○ビル
(2)	所在地	札幌市中央区北1条西2丁目1番地
(3)	用途	店舗
(4)	棟数	1棟
(5)	確認年月日	昭和00年00月00日
(6)	構造種別	R C造
(7)	規模	地上10階 地下2階 塔屋2階
(8)	延べ面積	10,000.00 m ²
(9)	構造特記事項	なし

3. 耐震設計実施者に関する情報

(1)	耐震設計実施者	耐震 三郎
(2)	資格	一級建築士 建設大臣登録第000号
(3)	登録資格者講習の種類	R C造
(4)	登録資格者講習修了番号	RC000
(5)	登録資格者講習修了年月日	平成25年00月00日
(6)	札幌市耐震診断員登録番号	第000号 ※耐震診断員でなければ空欄

4. 事業の内容

(1) 図面等及び現地調査

建築物の所要事項を確認し、以下の耐震設計に必要な事項の調査等を行う。

- ・構造部材の詳細納まりの状態
- ・補強部材の取り付け・配置に伴う建物の利用状況と機能への影響
- ・補強部材の取り付けに伴う既存仕上げ部材等の処置方法
- ・補強部材の取り付けに伴う設備機器や隠ぺい配管の状況と障害の把握
- ・建物の耐震補強工事に伴う仮設計画に伴う事項

(2) 耐震設計構造計算及び耐震改修図面の作成

補強方法を計画し、耐震設計の基準に従った耐震設計構造計算を行い、耐震改修図面(構造図、意匠図、設備図)を作成する。

(3) 耐震設計の基準

耐震設計に当たっては以下に○の付いた基準により設計を行う。

	平成18年国土交通省告示第184号「建築物の耐震診断及び耐震改修の促進を図るための基本的な方針」(別添) 建築物の耐震診断及び耐震改修の実施について技術上の指針となるべき事項 第2 建築物の耐震改修の指針
	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震設計指針」
○	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震改修設計指針」
	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震改修設計指針」

(4) 耐震設計報告書等の作成と提出

建築物の耐震設計結果報告書を作成して、委託者に提出する。

(5) 耐震評定委員会（公的判定機関）による耐震改修計画評定書交付と受理

耐震評定委員会へ耐震改修計画評定説明書を添えて、評定の申し込みを行い、耐震改修計画評定書の交付を受ける。

(6) 耐震設計内容及び耐震性能の説明

耐震設計内容と耐震性能について、委託者へその概要を簡潔明瞭に分かり易く説明し、質疑に対しては誠実に対応する。

5. 事業の期間

契約書に示す委託契約締結の日から事業完了日までとする。

6. 成果品

本事業の成果品は次のうち以下に○の付いたものとする。

○	耐震設計報告書
○	耐震改修図面
○	耐震改修計画評定書（耐震評定委員会から交付を受けたもの）
	その他（ ）

建築物の耐震設計報告書

(依頼者 甲)

平成 年 月 日

様 (受託者 乙)
 住所: 〒
 名称:
 代表者: 印
 耐震診断員氏名: 印
 一級建築士 第 号

ご依頼を頂いた下記の建築物について、耐震設計を実施した結果、補強後の構造耐震指標 (R I s) は耐震目標を満足すると判断されます。耐震改修設計図書と耐震改修計画評定書を添えてご報告いたします。

記

1 建築物の所在地							
2 建築物の名称							
3 構造、規模 棟区分 () 棟	構造種別 規 模	<input type="checkbox"/> R C 造	<input type="checkbox"/> S R C 造	<input type="checkbox"/> 鉄骨造	<input type="checkbox"/> 混構造	<input type="checkbox"/> 木造	<input type="checkbox"/> その他
	地下 階地上 階 PH 階			延床面積			m ²
4 耐震設計業務完了日	平成 年 月 日						
5 耐震設計を行った建築士	氏 名	資格: 一級建築士第 号					
	連絡先	所属事務所 TEL FAX					
6 所属建築士事務所	名 称				建築士事務所登録年月日・番号		
	住 所				平成 年 月 日		
	管理建築士氏名				道知事登録	(石) 第 号	
7 耐震改修計画評定機関							
8 耐震改修計画の概要 1)耐震改修の方法等	構造・架構形式の種別 (階毎の種別) 耐震改修の方法 (耐震壁、プレース、柱 補強、その他について 記載する)	階区分 階～階	X 方向		Y 方向		
			構造種別	架構種別	構造種別	架構種別	
		階～階					
		2)現状建物の構造的特徴 (特徴の他、耐震性を支配 している要因、補強を必要 とする階・方向とそれらの I s 値を記載)	階～階				
階～階							
3)耐震補強設計の方針 (補強設計の目標値、検討 方法、モデル化、利用プロ グラム等を記載する)	階～階						
9 総合的な所見 (耐震改修後の安全性、施 工上・工事監理上の留意点 や検査事項等)							